

災害復興祈念モニュメント「メッセージ」を募集します

～ 募 集 要 項 ～

1 趣 旨

平成16年7月の新潟・福島豪雨で刈谷田川が決壊し、長岡市中之島地域や見附市に甚大な被害を及ぼした7、13水害から7年が経過する今、地域の安全と安心を確保するために新潟県が全力で進めてきた刈谷田川災害復旧工事が完了を迎えようとしています。

そうした中、復興のひとつの証として河川のショートカット工事が実施された中之島大橋の右岸堤防付近に新潟県が祈念モニュメントを設置することになりました。

そこで何より、これらの工事は復興に向けた地域住民の強い願いと協力により支えられてきたことから、そのモニュメントに刻む「メッセージ」を中之島地域の住民の皆様から広く募集します。

※ モニュメントのデザインコンセプトと形状等・・・【裏面をご参照ください】

2 メッセージのテーマ

『今後の中之島と今町の地域それぞれの安全・夢・希望の言葉』をイメージするもの。

3 募集期間 平成23年6月16日（木）から 7月5日（火）到着分まで

4 応募資格 ①長岡市中之島地域に住所を有すること ②年齢・性別は問いません

5 応募規定

- ・文字数は15字まで（句読点も1文字とします）
- ・未発表のオリジナルメッセージに限ります。
- ・応募は一人1点とします。

6 応募方法

所定（裏面）の応募用紙に必要事項をご記入のうえ、郵送または支所産業建設課に直接ご持参いただくか、ファクシミリでお寄せください。
（Eメールでは受け付けできません）

7 選考方法

応募者多数の場合は、7月下旬までに中之島地域委員会で選考し、採用作品30点を決定します。
なお、同一メッセージ多数の場合は、抽選により決定します。

8 採用作品の発表

採用された作品は、支所前に掲示するとともに、支所からのお知らせ8月号に掲載します。

9 その他

- (ア) 応募メッセージの著作権他一切の権利は、長岡市中之島支所に帰属します。
- (イ) レイアウト及び文字書体・大きさについてはモニュメントデザイナーに一任となります。
- (ウ) 応募用紙は、支所及び中之島公民館、中之島文化センターにあります。
- (エ) 応募された用紙等は返却しません。
- (オ) 応募作品に関する個人情報は、他の目的に使用することはありません。

10 応募・問い合わせ先	〒954-0192	長岡市中之島 788 番地 長岡市中之島支所産業建設課
	〈電 話〉	0258-61-2012
	〈ファクシミリ〉	0258-66-2238

☆ モニュメントの模型を中之島支所1階市民生活課前のロビーで展示しています。



モニュメント設置位置

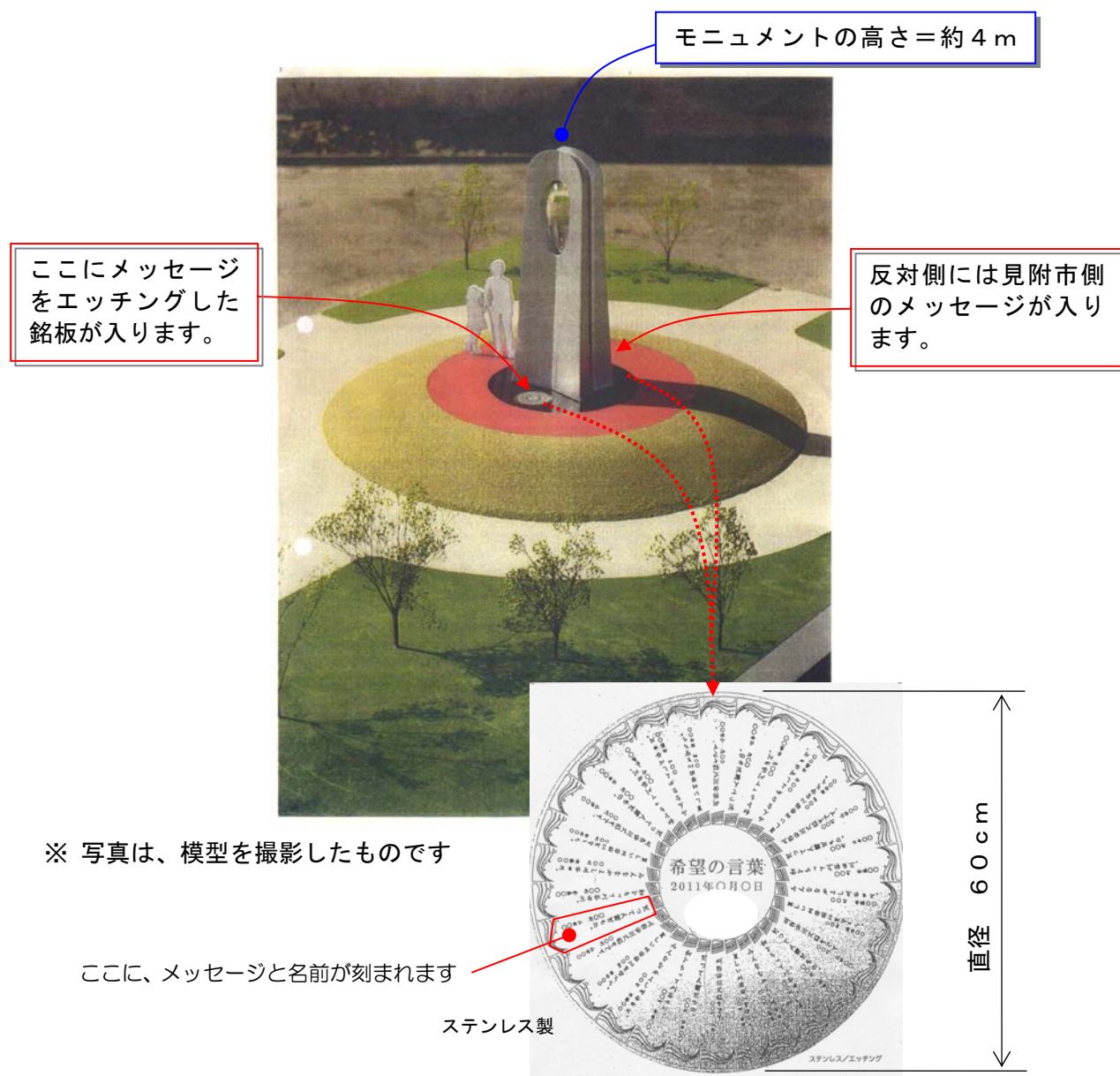
（写真提供：新潟県 撮影：2010年10月）

☆ モニュメントのテーマ『尊い水と風』

水は人の営みに必要不可欠な要素ですが、ひとたび自然のバランスが崩れたとき、このたびのような大きな被害をもたらす脅威に変容します。しかし、日常的には地域社会の動脈ともいえる河川となるものであり、本来尊いものです。こうしたことを踏まえて、「凧」「防災」「いまなか交流」の3点をデザインコンセプトとしています。

- 凧の形状である風を受ける面のイメージと防災の河川護岸のイメージとして、V字状のセンターから2面に分かれる形状になっています
- 水害の“水”を水の美しさ・一滴の尊さとしてイメージし、ガラス製のティアドロップ（涙滴型）状コアデザインとしてあります。使用する素材は廃棄蛍光管のリサイクル材です。
- 表裏をガラスにより、両地域を貫く軸線として通した空間的繋がりを、いまなかの交流イメージとしています。

長岡造形大学 — モニュメント デザインプロジェクト —



災害復興祈念モニュメント 「メッセージ」応募用紙

長岡市中之島788番地
長岡市中之島支所産業建設課 行
FAX: 0258-66-2238

- ※ メッセージ文字数は、15字までとします。（一。、は1文字とします）
- ※ レイアウト及び文字書体、大きさについては、モニュメントデザイナーに一任されます。

メ ッ セ ー ジ (横書きで記入して下さい)						
フリガナ →						
本 文 →						
(メッセージに込めた思いなど、ご自由にお書きください。)						
住 所						
氏 名	(年齢 歳)					
電 話						